

(速報)消費生活相談の概要＜2024年4月～2024年12月＞

東三河広域連合消費生活相談センター・相談室

令和7(2025)年1月

令和6年度(2024年4月～2024年12月)に寄せられた消費生活相談件数は、3,331件でした。
前年同期と比べ、175件増加(5.5%増)しています。
一方、愛知県全体では約3.6%減、全国では約3.6%減となっています。

■相談者居住地別件数(表1-1)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		豊橋市	豊川市	蒲郡市	新城市	田原市	町村※	その他※	計
2024年4月～ 2024年12月		1,713	841	297	130	219	20	111	3,331
構成比(%)		51.4	25.2	8.9	3.9	6.6	0.6	3.3	100.0
前年4月～12月		1,605	770	286	156	230	20	89	3,156
対 前年	件数(件)	108	71	11	△ 26	△ 11	0	22	175
	率(%)	6.7	9.2	3.8	△ 16.7	△ 4.8	0.0	24.7	5.5

※町村は設楽町・東栄町・豊根村の合計。その他は無回答。

■相談窓口別件数(表1-2)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		総合 センター	豊川 センター	蒲郡 センター	新城 センター	田原 センター	計
2024年4月～ 2024年12月		1,866	844	252	162	207	3,331
構成比(%)		56.0	25.3	7.6	4.9	6.2	100.0
前年4月～12月		1,724	782	256	178	216	3,156
対 前年	件数(件)	142	62	△ 4	△ 16	△ 9	175
	率(%)	8.2	7.9	△ 1.6	△ 9.0	△ 4.2	5.5

- 居住地別では、新城市と田原市を除く各地域で増加しました。
○窓口別では、総合・豊川センターで増加し、蒲郡・新城・田原センターで減少しました。
○全体件数が増加した要因としては、主に電子広告(前年同期421件→517件)や多重債務(前年同期171件→265件)、定期購入(前年同期274件→354件)、電話勧誘(前年同期231件→292件)による相談が増加したことによるものです。

■相談者年代別件数(表2)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

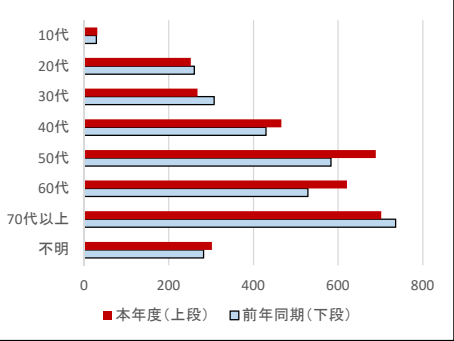
区 分		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	計
2024年4月～ 2024年12月		31	252	268	466	689	621	702	302	3,331
構成比(%)		0.9	7.6	8.0	14.0	20.7	18.6	21.1	9.1	100.0
前年4月～12月		29	260	307	430	583	529	736	282	3,156
対 前年	件数(件)	2	△ 8	△ 39	36	106	92	△ 34	20	175
	率(%)	6.9	△ 3.1	△ 12.7	8.4	18.2	17.4	△ 4.6	7.1	5.5

- 年代別では主に50代・60代で増加し、30代・70代以上で減少しました。

【内訳・詳細】

- ・「判断が不十分な方への契約」に関する相談は、44件で大きく減少しました(前年同期69件・△36.2%)。
- ・「未成年者への契約」に関する相談は、37件で増加しました(前年同期31件・19.4%)。
- ・「心身障がい者への契約」に関する相談は、178件で大きく増加しました(前年同期146件・21.9%)。
- ・「SNSを活用した商品購入など」への相談は、359件で増加しました(前年同期326件・10.1%)。
- ・絶対儲かると言われて、デジタルツールを購入する「情報商材」関連の相談は、23件で大きく減少しました(前年同期35件・△34.3%)。

年代別相談件数(各年4～12月)



■品目別相談件数(表3-1)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		商品計 ①	商品のうち主なもの				サービス計 ②	サービスのうち主なもの				他の相談計 ③	計 ①+②+③
			商品一般	保健衛生品	教養娯楽品	食料品		金融・保険	教養・娯楽	他の役務	運輸・通信		
2024年4月～ 2024年12月		1,679	438	304	209	205	1,578	372	226	216	215	74	3,331
構成比(%)		50.4	13.1	9.1	6.3	6.2	47.4	11.2	6.8	6.5	6.5	2.2	100.0
前年4月～12月		1,565	351	247	242	166	1,542	336	298	180	222	49	3,156
対 前年	件数(件)	114	87	57	△ 33	39	36	36	△ 72	36	△ 7	25	175
	率(%)	7.3	24.8	23.1	△ 13.6	23.5	2.3	10.7	△ 24.2	20.0	△ 3.2	51.0	5.5

- ①商品計は、1,679件(前年同期比114件・7.3%)で増加しました。
商品分類では「商品一般」が最も多く、438件(前年同期比87件で24.8%)で増加しました。
次に化粧品の定期購入に関する相談を含む「保健衛生品」が304件(前年同期比57件・23.1%)で増加しました。
「教養娯楽品」は、209件(前年同期比△33件・△13.6%)で減少しました。
- ②サービス計は、1,578件(前年同期比36件・2.3%)で増加しました。
サービス分類では「金融・保険」が最も多く、372件(前年同期比36件・10.7%)で増加しました。
次に「教養・娯楽」が226件(前年同期比△72件・△24.2%)で減少しました。

■商品等別相談件数(表3-2)※上位10件

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分(順 位)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2024年4月～ 2024年12月		商品一般	フリーロー ン・サラ金	役務その他 サービス	化粧 クリーム	脱毛エステ	他の 健康食品	賃貸 アパート	携帯電話 サービス	相談その他	光 ファイバー
		438	204	95	94	89	74	72	53	51	48
前年4月～12月		351	139	83	27	28	61	80	54	32	55
対 前年	件数(件)	87	65	12	67	61	13	△ 8	△ 1	19	△ 7
	率(%)	24.8	46.8	14.5	248.1	217.9	21.3	△ 10.0	△ 1.9	59.4	△ 12.7

- ・商品等別相談件数で最も多い「商品一般」は438件(前年比87件・24.8%)で増加しました。
- ・上位30件のうち最も増加率の大きい「化粧クリーム」は、94件(前年同期比67件・248.1%)でした。
- ・上位30件のうち最も減少率の大きい「出会い系サイト・アプリ」は、22件(前年同期比△27件・△55.1%)でした。

■販売購入形態別相談件数(表4)

※構成比合算は計と一致しない場合があります

区 分		店舗購入	店舗外取引に関する相談					店舗外 取引計	不明・ 無関係	計
			訪問販売	通信販売	電話勧誘 販売	マルチ 商法	その他			
2024年4月～ 2024年12月		764	230	1,095	211	15	46	1,597	970	3,331
構成比(%)		22.9	6.9	32.9	6.3	0.5	1.4	47.9	29.1	100.0
前年4月～12月		703	241	1,132	201	30	53	1,657	796	3,156
対 前年	件数(件)	61	△ 11	△ 37	10	△ 15	△ 7	△ 60	174	175
	率(%)	8.7	△ 4.6	△ 3.3	5.0	△ 50.0	△ 13.2	△ 3.6	21.9	5.5

- 店舗購入は764件(前年比61件・8.7%)で増加しました。
- 店舗外取引は1,597件(前年比△60件・△3.6%)で減少しました。

【内訳・詳細】

- ・店舗購入では「脱毛エステ」に関する相談が88件(前年同期28件)で最も多く、
次いで「フリーローン・サラ金」が72件(前年同期45件)でした。
- ・店舗外取引では「通信販売」が1,095件(前年同期1,132件)で最も多く、
次いで、「訪問販売」が230件(前年同期241件)でした。
- ・「訪問販売」では「新聞」が15件(前年同期17件)で最も多く、
次いで「屋根工事」と「蓄電池」が14件(前年同期12件と6件)でした。
- ・「通信販売」では「化粧クリーム」が92件(前年同期27件)で最も多く、
次いで「商品一般」が82件(前年同期80件)でした。
- ・「電話勧誘販売」では「商品一般」が33件(前年同期28件)で最も多く、
次いで「役務その他サービス」が23件(前年同期21件)でした。
- ・その他に含まれる「訪問購入」は、34件(前年同期29件)で増加しました。

